

第1部会での意見を踏まえた素案の修正について

1 すべての人がいきいき輝くまちづくり

	第1部会での意見	第2部会での意見	修正案
(1)	-	次世代に語り継ぐことが書いてあるが、それが難しい。きちんと書く必要がある。	具体的な取組も含めて、基本計画において検討。

3 健康で安心して暮らせるまちづくり

	第1部会での意見	第2部会での意見	修正案
前文	今までの吹田の福祉施策が評価されてきたことを追加する。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	子どもの自立を支援すること、子ども同士の間人間関係を育てることについて盛り込む。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	「子どもの権利条約」について盛り込む。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	「障害を持つ子どもたちを含めて」という文言を盛り込むべきである。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	子どもの体力づくり・健康づくり、家庭での子育ての重要性について盛り込む。	-	趣旨を踏まえて修正。
(2)	高齢者の生活として、住宅の問題を含め総合的に考えるということを入れた方がよい。	高齢者が住み慣れた地域で暮らせるということは大事であり、一人暮らしの高齢者がグループホームを作ることも必要である。	趣旨を踏まえて修正。
(2)	交通のアクセスについて文言を追加してはどうか。	-	趣旨を踏まえて修正。
(4)	-	阪大や国立循環器病センターなど日本の健康・医療を担うまちとしての位置づけを書き込むことも必要ではないか。	趣旨を踏まえて修正。
(4)	小児救急を広域的に行う動きがあるならば、表現を変えた方がよい。	-	趣旨を踏まえて修正。
(2)	情報のバリアフリー化について文言を追加してはどうか。	-	趣旨は含まれており、具体的な施策については基本計画の6の「(3)消費生活を支える環境づくり」で記述してはどうか。
(1)	「不安感や負担感」という表現はおかしい。「負担や不安」としてはどうか。	-	趣旨を踏まえて修正。
(2)	「移動の自由の確保」というよりは、「自由な移動の確保」とした方がよいので	-	趣旨を踏まえて修正。
(2)	「一人ひとりの障害や発達に合った」とするよりは、「一人ひとりの状況や必要性に応じて」とした方がよ	-	趣旨を踏まえて修正。

4 個性がひかる学びと文化創造のまちづくり

	第1部会での意見	第2部会での意見	修正案
前文	公教育の責任を果たし、充実させていくことについて盛り込む。		趣旨を踏まえて修正。
		学校も社会教育も含んだものが生涯学習だと思うが、この位置づけはどのように見ているのか。生涯学習と社会教育が一緒になり、学校教育と青少年育成が一緒になっているのが良く分か	趣旨を踏まえて修正。
(1)	1行目の「自分を大切にし、」は「自分を大切にし、他人を思いやる、」と	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	2行目の「幼児期からの教育の充実」は「乳幼児期からの育ちを支えるシステムや施策の充実」と修正す	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	「家庭教育」の大切さについて触れるべきかどうか。	-	趣旨を踏まえて修正。
(3)	「既存施設の活用を含む幅広い施策の中で取組を進めます」という表現は消極的ではないか。	-	趣旨を踏まえて修正。
(5)	国際化、国際交流、生活者として外国人の問題などについて、別に項目を立てることとする。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	「学校教育の充実」には「施設の充実・改善」ということを入れる必要がある	-	趣旨は含まれており、具体的な施策については基本計画において検討。
前文	「より質の高い文化や芸術、スポーツに対する欲求」、「より深い知識や技術を求める心情」というように、「欲求」と「心情」とに書き分ける必要はない	-	趣旨を踏まえて修正。
前文	「豊かな感性」の前に「心やさしく」という表現を加えた方がいい。	-	趣旨を踏まえて修正。
(1)	「地域ぐるみ」という表現はあまりよくないので、避けた方がいい。	-	趣旨を踏まえて修正。
(5)	これから15年先のことを考えるのであれば、外国人との交流だけでなく、外国人が市民として参画できる社会ということも考える必要があるのではないか。	-	趣旨を踏まえて修正。